



FUJI MEDIA HOLDINGS REPORT

第82期 報告書

2022年4月1日 ▶ 2023年3月31日

証券コード：4676



代表取締役会長

宮内正喜

代表取締役社長

金光 修

株主の皆様には平素より格別の御高配を

賜り、厚く御礼申し上げます。

当期はグループ各社で配信やコンテンツ・ビジネスが拡大し収益構造の転換が進展するとともに、観光事業では力強い回復も見られ、当社の事業環境はアフターコロナの新しいステージに入りました。

新たに策定した中期グループビジョンのもと、多様なコンテンツやサービスを様々なメディアや販路を通じて視聴者・ユーザーの皆さまにお届けし、持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 金光修社長メッセージ

### 2023年3月期の業績概要について

同期の連結業績は、連結売上高が前期比2.0%増の5,356億41百万円、連結営業利益が前期比5.8%減の314億1百万円、親会社株主に帰属する当期純利益が前期比88.3%増の468億55百万円となりました。

メディア・コンテンツ事業では、(株)フジテレビジョンが地上波広告収入の減少により減収減益となりましたが、「TVer」などで展開するAVOD（広告付き無料配信）は、再生数・ユニークブラウザ数・総視聴時間の「3冠」を達成したことで配信広告収入が大きく伸長したほか、有料配信サービスの「FOD」では有料会員数が100万人を超え事業が拡大しました。さらに「ONE PIECE FILM RED」をはじめヒット作が続いた映画事業や、配信許諾収入、ライセンス収入なども収益に大きく貢献しました。

セグメント全体では、広告収入を伸ばした(株)ビーエスフジやイベント関連売上

が拡大した(株)フオラスの貢献、またウェブメディアが好調な(株)グレイプを連結に加えたこともあり増収となりました。一方、地上波テレビ広告収入の減少、また通販事業では外出機会の増加による売上減もあり、セグメントの営業利益は減益となりました。

都市開発・観光事業では、鴨川シーワールドが過去最高の業績となるなど観光需要の力強い回復により(株)グランビスタホテル&リゾートが4期ぶりに営業黒字となりました。(株)サンケイビルでは前年の大型物件売却の反動がありましたが、住宅事業の貢献等により、セグメント全体で増収増益となりました。

### 中期グループビジョンを発表

当社は2023年5月に、「“拡がる”フジ・メディア・ホールディングス 中期グループビジョン2023」を公表しました。コロナ禍を経て生活スタイルの多様化が加速する中、コンテンツのラインアップを一層充実させるとともに、視聴者やユーザーの皆さま一人一人の細分化したニーズに応えていくため、様々なメディアや販路を通じて、当社グループが提供するコンテンツやサービスの領域を拡げ、ビジネス圏の拡張を図ってまいります。

## 業績のポイント

- 売上高は、メディア・コンテンツ事業、都市開発・観光事業がともに増収となり、全体で増収。
- 営業利益は、メディア・コンテンツ事業が減益、都市開発・観光事業が増益となり、全体で減益。
- 経常利益は減益、親会社株主に帰属する当期純利益は増益。

### 売上高 (単位: 億円)



### 営業利益 (単位: 億円)



### 経常利益 (単位: 億円)



### 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 億円)



財務情報の詳細は、当社ホームページの株主・投資家情報をご覧ください。

フジ・メディア・ホールディングス 株主・投資家情報

## 期末配当について

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置づけ、認定放送持株会社体制のもと、業績に応じた成果を配分することを基本方針としております。以上を踏まえ、当期の期末配当は1株当たり普通配当20円に、認定放送持株会社移行15周年および(株)フジテレビジョン開局65周年の記念配当10円を加えた30円(年間50円)とさせていただきます。

## 金光修社長メッセージ

メディア・コンテンツ事業は、引き続き視聴率およびコンテンツ価値の向上に注力し、放送収入の拡大を図ります。またTVerなどAVODの高い成長を目指すのに加え、映像、音楽、音声、情報等の配信の一層の拡大を図ります。また、ヒットコンテンツの創出に向けてグループ各社で企画制作体制を強化するほか、独自のコンテンツやIP（知的財産権）の開発、新規事業領域の開拓に向けて投資を拡大するとともに、ユーザー・生活者の皆さまとの接点の拡大・創出も進めてまいります。

都市開発・観光事業は、一定の財務規律の中で投資を拡大し成長を図ります。2023年3月には(株)サンケイビルに対して200億円の増資を実行し投資余力を増強しました。ニーズの変化に対応して物流施設やデータセンターなど開発する資産の幅を拡充するとともに、大規模な開発案件の発掘も進めてまいります。

観光事業では、2024年6月に「神戸須磨シーワールド」が開業を予定しています。インバウンドも含め一層の拡大が見込まれる観光需要を取り込み、高い成長を目指します。

資本政策では、保有資産の最適な配分によって成長投資を拡大し、既存事業の業績向上と併せて利益水準を伸ばすことで資本収益性を向上させ、PBR（株価純資産倍率）の上昇を目指します。加えて株主価値向上のため2023年5月から100億円を上限に自己株式の取得を実施しております。株主の皆さまへの還元を重視し、安定的な配当を継続してまいります。

ESG・サステナビリティへの取り組みでは、2023年5月にTCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）の提言に基づく情報開示を実施しました。その中で、2030年度までに(株)フジテレビジョン、(株)サンケイビル、(株)DINOS CORPORATIONの3社の温室効果ガス排出量を2013年度比で50%削減し、さらに2050年度までにカーボンニュートラルの達成を目指すことを掲げました。脱炭素の取り組みを加速させ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



代表取締役社長

金光 修

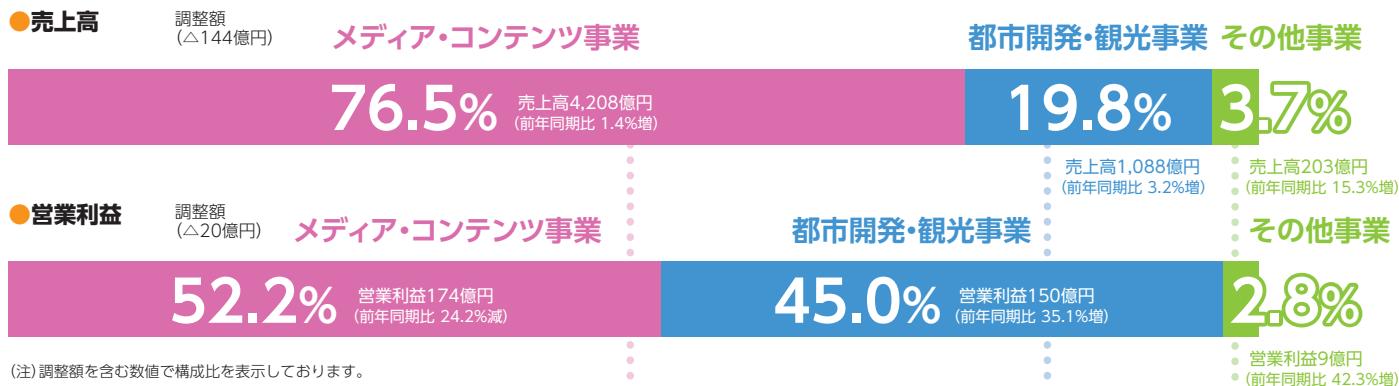
※「「拡がる」フジ・メディア・ホールディングス 中期グループビジョン2023」につきましては当社HPをご覧ください。

<https://www.fujimediahd.co.jp/ir/presentation.html>

(株)フジ・メディア・ホールディングスは、「メディア・コンテンツ」、「都市開発・観光」、「その他」の3つの事業セグメントで構成されています。グループ各社と連携して幅広い領域で事業を展開するとともに、文化・芸術を通じた社会貢献活動に取り組んでいます。

2023年3月期における3つの事業セグメントと主な事業会社の業績は以下の通りです。

当期のセグメント別売上高/営業利益構成比(%)



組織概略



主な子会社の業績 (単位: 百万円)

	フジテレビジョン		BSフジ		株式会社 ポニー キャニオン		株式会社 DINOS CORPORATION		株式会社 サンケイビル	
	前期	当期	前期	当期	前期	当期	前期	当期	前期	当期
売上高	238,240	237,400	14,866	15,446	30,815	33,579	60,462	59,268	76,214	67,134
営業利益	11,280	7,677	2,263	2,753	2,409	1,217	1,327	60	13,398	12,669

関連会社 (株)産業経済新聞社、(株)フジランド、日本映画放送(株) 他

## フジテレビジョン

### サッカーW杯中継で 日本を熱狂の渦に!

世界中の話題をさらった「三笥の1ミリ」などで劇的勝利を収めたスペイン戦は、朝4:00キックオフにもかかわらず、個人11.7%、コア9.9%と24時以降のフジテレビ歴代最高視聴率を獲得! クロアチア戦は2022年フジテレビ全番組において年間視聴率1位の個人20.1%、コア18.9%!

ABEMAの全試合中継や史上初の11・12月開催など厳しい環境の中、「サタデーフットボール」特番の毎週編成など全社一丸となって盛り上げた結果が実を結びました。



### PICK UP 日曜夜9時に超大物MCタッグ「まつもとなかい」スタート!

松本人志と中居正広がレギュラー番組でMCタッグを組むのは初めて! 音楽、ダンス、アートなど、あらゆるエンターテインメントを発信するトーク&パフォーマンス番組が始動!



### リアルも配信も充実 大型イベントが次々大ヒット!

フジテレビ社屋での夏イベント「オダイバ冒険アイランド」と「バーチャル冒険アイランド」は連動して実施、世界最大級のアイドルフェス「TOKYO IDOL FESTIVAL」3Daysもリアルと配信で実施しました。

ミュージカル「キャッチ・ミー・イフ・ユーキャン」「キンキーブーツ」は大盛況。「ふるさと祭り東京」は東京ドームで3年ぶりの開催となり、祭りと食が一層充実。特別展「毒」は、国立科学博物館で初となる毒をテーマに実施、大盛況のうちに幕を閉じました。



### PICK UP 5年ぶりの最新作が大好評「ダイハツ アレグリア-新たなる光-」

世界最高峰のサーカス・エンターテインメント集団シルク・ドゥ・ソレイユ5年ぶりの日本公演最新作「ダイハツ アレグリア-新たなる光-」の東京公演は大好評のうちに終了しました。

大阪公演は7月14日開幕!



### 今年もフジテレビ映画の強さを見せつけ、 ヒット作を連発。

劇場に以前の活気が戻ってきた2022年度の映画界は「ONE PIECE FILM RED」の大ヒットなしでは語れません。全177日間の上映で動員1,427万人、日本国内の興行収入は197億円に達し、2022年興行収入1位をはじめ、週末映画ランキングV13達成、歴代興行収入ランキング第8位という数々の記録をうちたてることができました。続く「沈黙のパレード」が30億円、「Dr.コトー診療所」が24.1億円の興行収入をあげるなど今年も輝かしい結果を残しました。



©尾田栄一郎/2022 「ワンピース」製作委員会



©山田貴敏 ©2022 映画「Dr.コトー診療所」製作委員会

### PICK UP 大ヒットドラマ初の映画化! 「ミステリと言う勿れ」

観察・推測力に優れたおしゃべりな大学生・久能整(菅田将暉)が、事件の謎だけでなく人の心までも解きほぐす、大ヒットミステリード라마が初の映画化! 9月15日(金)公開。

©田村由美/小学館 ©2023 フジテレビジョン 小学館 TopCoat 東宝 FNS27社



### FOD有料会員が100万人を突破!

『FOD』の有料配信においては「silent」が大ヒットし、『FODプレミアム』をはじめとする有料会員数が2022年11月に100万人を突破いたしました。

2023年2月には、Amazon Prime Video上で『FOD』のコンテンツを視聴できる『FODチャンネル for Prime Video』もスタートし、有料会員がますます伸びています。

『FOD』は8万本の動画だけでなく、200誌の雑誌読み放題や70万冊超のコミック配信を含め、充実したサービスを提供していきます。



### PICK UP AVODの新しい広告サービスiCADs(アイキャズ)

iCADsはデジタルプレースメントによるAVODの新しい広告サービスです。iCADsがコンテンツ内広告で実現する「新しいブランドコミュニケーション」は、コンテンツに新たな広告価値を付与します。





## 番組改編とサブチャンネル活用により柔軟な対応を実現

タイム、イベント収入が好調で、費用の効率的な投下もあり増収増益となりました。秋の改編では、平日夜10時に40～50代のX世代向けに、落語家・桂宮治が日本全国の城下町で地元の人々の行きつけの場所を巡る「～日本全国～桂宮治の街ノミネート」をはじめとした多様な4番組を新たに編成、従来よりもスポンサーソースが拡大し収益増につながりました。また「サブチャンネル」を積極的に活用し、ゴルフや野球等の完全中継を多数実施、視聴者・スポンサーニーズに応えることができました。



毎週木曜夜10時/  
「～日本全国～桂宮治の街ノミネート」

## PICK UP さらなる進化! [BSフジLIVEプライムニュース]15日目突入

放送開始15年目を迎え、さらなるファンを獲得と便利なサービスを目指し、TVer、YouTube等に配信プラットフォームを広げたほか、移動中にも音声だけでお楽しみいただけるようPodcast配信も開始しました。

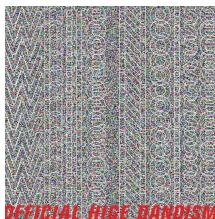


毎週月～金曜夜8時/  
[BSフジLIVEプライムニュース]



## Official髭男dismが大ヒットを連発!

イベント・コンサートの公演数の回復等が寄与し増収となりましたが、イベント関連原価の上昇やパッケージ売上の減少等が響き営業利益は減益となりました。記録的な大ヒットとなった「Subtitle」に続き、アニメ「東京リベンジャーズ 聖夜決戦編」のオープニング主題歌「ホワイトノイズ」をリリースしたOfficial髭男dismが配信チャートを席巻。ライツ収入も広がりを見せ、「進撃の巨人」・「Free!」等、過去の作品群が貴重な財産となっています。



「ホワイトノイズ」配信ジャケット

## PICK UP 今秋公開「ジョン・ウィック:コンセクエンス」を配給

全米公開後、シリーズ最大のヒットを記録している話題作「ジョン・ウィック:コンセクエンス」が当社の配給で今秋日本公開予定。大規模プロモーションで最大のヒットを目指します。

ジョン・ウィック:コンセクエンス®、TM & © 2023 Lions Gate Entertainment Inc. All Rights Reserved.



## オールナイトニッポン55時間スペシャルが大反響!

イベント事業、デジタル関連事業等の好調により、放送事業は厳しい状況となったものの、全体では減収ながら増益となりました。編成面では、オールナイトニッポン55周年企画の集大成として「オールナイトニッポン55時間スペシャル」を2月17日～19日に編成。レジェンドから現役パーソナリティまでが集結した同特番は、29番組すべてでradikoのアクセス数が首位を獲得したほか、平均シェアも41.3%と驚異的な数字を記録しました。



## PICK UP 多くのリスナーが来場し大盛況!「ラジオパーク」4年振り開催

4月22日と23日の2日間、日比谷公園で番組祭りイベント「ラジオパークin日比谷2023」を開催しました。4年振りということもあり、生放送や公開収録、トークショーなど、多くの来場者で盛り上がりました。



## 株式会社 DINOS CORPORATION

## カタログ古紙を新たなカタログ用紙へと循環

外出機会が増えたことでファクション分野が好調だったほか、新倉庫稼働など事業強化を凶っている食品分野が堅調に推移しました。しかし、家具収納や美容健康分野が苦戦したほか、販売促進費増加の影響もあり、減収減益となりました。「サステナビリティビジョン2030」で「責任ある紙の使用」を掲げる当社では、カタログ用紙調達先の日本製紙と連携し、カタログ古紙を新たなカタログ用紙として活用するスキームをスタートしました。



## PICK UP アップサイクルしたプルオーバーを発売!

残っていた商品を素材に戻し、天然素材も掛け合わせた「So close.」のプルオーバー。本来廃棄予定だったものに新たな価値を与えて再生する、アップサイクルという手法で誕生しました。




**サンケイビル**

「働く」と「暮らす」がボーダレス  
「S-LINKS渋谷」が竣工

賃貸レジデンスの「ルフオンプログレ」シリーズの新規稼働やホテル「アロフト東京銀座」のコロナ禍からの回復などにより賃貸収益は増加したものの、前期の大型物件売却の反動減により減収減益となりました。11月に新たなランドマークとして竣工した複合型施設「S-LINKS(エスリンクス)渋谷」は、賃貸レジデンスを核に「住」「職」「医」「商」を備え、「働く」と「暮らす」がボーダレスとなる新たな生活スタイルを提供いたします。



S-LINKS渋谷

**GRANVISTA**  
HOTELS & RESORTS

高まる観光レジャー需要で  
4期振りの黒字を達成

行動規制緩和に伴い、過去最高益となった鴨川シーワールドをはじめ、レジャー関連の事業が好調に推移しました。また、全国旅行支援や訪日外国人の受け入れ再開により、ブランド誕生5周年を迎えたインターゲートホテルズ等の宿泊需要が急速に回復し、増収黒字化となりました。2024年6月開業予定の「神戸須磨シーワールド」と併設する新ホテルの建設も順調に進んでおり、今後も付加価値を高めた魅力ある商品提供を継続してまいります。

須磨海浜水族園・海浜公園再整備事業  
(完成イメージ)

**扶桑社**

「silent」シナリオブックが  
15万部を突破!

書籍、ムックの実績が伸び悩み、さらに原価や物流費の高騰も加わり減収、営業損失となりました。そのような中、フジテレビのドラマ関連本「silentシナリオブック完全版」がシナリオ集としては異例の15万部を突破し、ベストセラーランキングを賑わせました。またウェブ広告はコロナ以前並みに回復、通販事業では「天然生活ONLINE SHOP」でセレクトショップの人気ディレクターと企画したオリジナルのワンピースが完売するなど好調に推移しました。今後もより付加価値を高め、魅力ある商品を提供してまいります。

15万部の大ヒット  
「silent」シナリオ  
ブック完全版

**ESG トピックス**

## Social

美しい地球を未来へつなぐ  
「楽しくアクション! SDGs」3年目に突入!

未来に豊かな地球を残すためフジテレビ・BSフジ・ニッポン放送が合同で立ち上げたプロジェクト「楽しくアクション! SDGs」は3年目に突入、SDGs推進のための発信を継続、強化していきます。今年は、環境、生物多様性、ジェンダーなどをテーマに数々の特番を放送しました。初のカーボンゼロ番組も実現するなど、環境に配慮した番組制作にも積極的に取り組んでいます。今後も、地球の未来を皆さまとともに考え、行動していきます。



## Environment

**第31回地球環境大賞 授賞式**

地球温暖化防止や持続可能な開発目標(SDGs)の達成に取り組み、成果を上げている企業・団体などを表彰する第31回「地球環境大賞」(主催:フジサンケイグループ)の授賞式が4月17日に東京の明治記念館で開かれ、環境に配慮した新しい暮らしの拠点の創出で大賞に輝いた東急株式会社と町田市などに表彰状が贈られました。授賞式後のレセプションには秋篠宮ご夫妻が出席され、授賞者たちと親しく懇談されました。当社グループは本賞の趣旨に賛同し支援を続けています。

大賞受賞の東急株式会社の高橋和夫社長らと  
懇談される秋篠宮ご夫妻大賞に選ばれた東急と町田市の官民連携  
プロジェクト「南町田グランベリーパーク」

01  
CLOSE UP  
クローズアップ

## 南極の氷の下はカラフルな生物の楽園だった 水中ドローン撮影に成功

地球温暖化が懸念される中、フジテレビは、去年11月から今年3月にかけて第64次南極地域観測隊に同行取材しました。観測隊は積雪断面のなかに氷板が混じっていることを確認し、南極大陸で一時的に氷が溶ける異常気象が発生した過去の痕跡を見つけました。



フジテレビは日本のテレビ局として初めて昭和基地周辺の海に水中ドローンを投入しました。現場は厚さ数メートルの氷に覆われ、水温はマイナス2度前後という過酷な環境のため、これまで生物の調査は底引き網などによる捕獲で行われてきました。

今回は、厚い氷の裏側で生息する無数のイソギンチャクや、南極海固有の魚であるメガネカモグチウオが優雅に泳ぐ様子を撮影することに成功しました。初めて撮影された固有種もあり学術的にも貴重な映像となりました。



南極プロジェクト ~地球のミライ~

13

## 社会現象となった「silent」

ドラマ「silent」は、「2021年度ヤングシナリオ大賞」大賞受賞者の生方美久さんに全話の脚本を担っていただいたオリジナルドラマです。若い登場人物たちが織りなす繊細なラブストーリーは特に若年層に共感を呼び起こし、社会現象になりました。初回放送後1週間におけるAVOD見逃し配信再生数はフジテレビ全番組における歴代最高、全話累計再生数においても6,191万再生と歴代最高記録を樹立しました。フジテレビの「AVOD三冠」にも大きく貢献しました。

また聴覚障害者の方へお送りするための字幕放送や視覚障害者の方へ向けた解説放送に関して、地上波放送のみならず、配信においても積極的に取り組み、より多くの人に視聴のきっかけを与える社会貢献性の高い施策となりました。



02  
CLOSE UP  
クローズアップ

14

# 株主優待のご案内

対象となる方

2023年3月31日現在の株主名簿において  
**500株以上で3年以上** 保有していただいている  
 株主様の中で **お申込みいただいた方**

どちらかをお選びください

## フジテレビ映画ムビチケ(ペア)

2023年後半公開予定の  
**『翔んで埼玉II(仮)』のムビチケ**  
 (ご招待券)をペアにてお届けします



©2023映画「翔んで埼玉」製作委員会

## フジテレビ・BSフジの番組関連本3冊セット

BSフジ 月曜22時「クイズ!脳ベルSHOW」より  
**「クイズ!脳ベルSHOW 50日間脳活ドリル11」**



フジテレビ 火曜19時  
 「今夜はナゾトレ」より  
**「東大ナゾトレ  
 NEW GAME4」**

BSフジ 月曜22時  
 「クイズ!脳ベルSHOW」より  
**「クイズ!脳ベルSHOW  
 マッチ棒クイズ200問」**

\*写真はすべてイメージです。

### お申込み方法

同封の優待申込みハガキに  
 ご希望のセットをお選びいた  
 だき、必要事項をご記入の上、  
 ポストへ投函してください。

※お届けはお申込みいた  
 だいた株主様に限りませ  
 (発送は10月予定)



締め切り  
**2023年7月31日(月)**  
 消印有効

2023年9月30日現在で100株  
 以上保有する株主様全員に  
 今年も年末に当社オリジナル  
 手帳をお送りする予定です。  
 ※お申込みは必要ありません。

※本年の優待申込みハガキは対象の株主  
 様にのみお送りしました。なお優待申  
 込みハガキの再送はいたしかねます。

15

## 会社概況

### 会社概要 (2023年3月31日現在)

会社名 株式会社フジ・メディア・ホールディングス  
 (FUJI MEDIA HOLDINGS, INC.)  
 事業内容 認定放送持株会社  
 設立 1957年11月18日  
 決算期 3月31日  
 資本金 1,462億35万円  
 連結従業員数 6,327名  
 本社 〒137-8088 東京都港区台場二丁目4番8号

### 役員 (2023年6月28日現在)

代表取締役会長	宮内 正喜	取締役	尾上 規喜
代表取締役社長	金光 修	(常勤監査等委員)	
専務取締役	清水 賢治	取締役	和賀井 隆
		(常勤監査等委員)	
取締役	深水 良輔	取締役	茂木 友三郎
		(監査等委員)	
取締役相談役	皆川 知行	取締役	清田 瞭
		(監査等委員)	
取締役	日枝 久	取締役	伊東 信一郎
		(監査等委員)	
取締役	港 浩一	取締役	
		(監査等委員)	
取締役	榎谷 美奈		
取締役	島谷 能成		
取締役	三木 明博		
取締役	熊坂 隆光		

## 株主優待制度

### 株主優待冊子

3月31日現在の株主名簿において  
 100株以上を保有する株主様に  
**6月下旬**にお送りします。

#### 掲載クーポン

- はちたま
- 鴨川シーワールド
- ESSE
- インターゲートホテルズ/  
銀座グランドホテル

### オリジナル手帳

9月30日現在の株主名簿において  
 100株以上を保有する株主様にお送りします。

ぜひご愛用ください!



## 株式の状況

発行済株式の総数

234,194,500株

(自己株式8,839,834株を含む。)

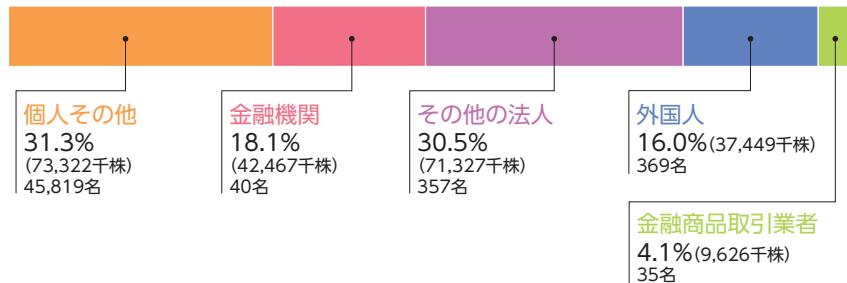
単元株式数

100株

株主数

46,620名

## 所有者別株式分布状況



(注1) 「個人その他」には、自己株式8,839千株および放送法に基づき名義書換を拒否した株式(外国人持株調整株式)38,102千株が含まれております。

(注2) 放送法で定める外国人等の有する議決権数の当社議決権総数に占める割合は19.99%です。

## 大株主

株主名	持株数(千株)	比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	25,166	10.75
東宝株式会社	18,572	7.93
株式会社文化放送	7,792	3.33
株式会社NTTドコモ	7,700	3.29
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	7,248	3.09
関西テレビ放送株式会社	6,146	2.62
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	5,606	2.39
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001	5,329	2.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社電通口)	4,650	1.99
株式会社ヤクルト本社	3,969	1.69

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
基準日	期末配当：3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)	
定時株主総会	6月下旬	
公告の方法	産業経済新聞に掲載	
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社	
各種お手続き住所変更、配当金受領方法の指定等	証券会社に口座をお持ちの場合	証券会社に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
	お取引の証券会社	みずほ信託銀行 本・支店
● 郵送物等の発送・返戻に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問い合わせ ● 支払明細の発行に関するお手続き	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 <b>0120-288-324</b> (土・日・祝日を除く9:00~17:00)	
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行 本・支店	

## 外国人等の株主名簿への記載・記録の制限等

当社では、放送法の規定に基づき定款を定め、外国人等の議決権が20%以上となる分の株式は、名義書換を拒否しております。

## 確定申告の添付書類について

配当金領収証・口座振込にてお受取りの株主様	同封の「配当金計算書」が添付書類となります。
株式数比例配分方式をご利用の株主様	お取引の証券会社にお問い合わせください。

## マイナンバーに関するお知らせ

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きで必要となるため、株主様からお取引の証券会社等へお届けいただく必要がございます。

なお、証券会社とのお取引がない株主様は、みずほ信託銀行 証券代行部(TEL:0120-84-0178)にお問い合わせください。

## ● フジテレビへのアクセス ●

### 交通機関のご案内



- ゆりかもめ「**台場駅**」下車徒歩約3分  
※「台場駅」は「新橋駅」から15分、「豊洲駅」から16分
- りんかい線「**東京テレポート駅**」下車徒歩約10分  
※「東京テレポート駅」は「大崎駅」から11分、「新木場駅」から7分



**フジテレビ球体展望室**  
「はちたま」では、  
臨海副都心を270度見渡せる  
大パノラマが楽しめます！



毎週月～金曜11:50から、  
**7F屋上庭園特別会場**で  
**「ぼかぼか」**を生放送中！

